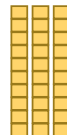


あといくつで何十

ステップ 4/8

まちがえやすいところ

27+6



ポイント

たし算は「あといくつで何十」、ひき算は「いくつひくと何十」を先に考える。
分けた2つをたすと、もとの数にもどるかたしかめよう。

みほん

56+9 → 56はあと4で60。9を4と5に分けて 60+5=65

よくあるまちがい：9を5と4に分けて 56+5=61。何十にならない！

1 あといくつで何十になりますか。□にあう数を書きましょう。

きほん

- (1) 36 + 4 = 40 (2) 58 + 2 = 60 (3) 13 + 7 = 20 (4) 71 + 9 = 80
(5) 45 + 5 = 50 (6) 89 + 1 = 90 (7) 22 + 8 = 30 (8) 64 + 6 = 70

(1) 4 (2) 2 (3) 7 (4) 9 (5) 5 (6) 1 (7) 8 (8) 6

2 たす数・ひく数を分けて○に書き、答えも書きましょう。

きほん

- (1) 47 + 8 = 55
- (2) 67 + 5 = 72
- (3) 29 + 8 = 37
- (4) 63 - 8 = 55
- (5) 82 - 5 = 77
- (6) 44 - 9 = 35

(1) 47+3=50、50+5=55 (2) 67+3=70、70+2=72 (3) 29+1=30、30+7=37 (4) 63-3=60、60-5=55 (5) 82-2=80、80-3=77
(6) 44-4=40、40-5=35

3 ともだちの計算です。あっているかまちがいか、○をつけましょう。右の□には、どれもただしい答えを書きましょう。

★チャレンジ

(1) 46+8 46+4=50 50+4=54

あっている

まちが

54

(2) 39+5 39+1=40 40+5=45

あっている

まちが

44

(3) 71-5 71-1=70 70+4=74

あっている

まちが

66

(1) 8を4と4に分けている。あっている／(2) 5を1と4に分けたのに、40+5にした。40+4=44／(3) のこりの4もひく。70-4=66

答えを見たら、もういちどやってみよう。

赤い字が答え。